

「第2回未来エネルギーシステムに関する対話シンポジウム： 実装可能なエネルギーシステムの構築にむけて」

主催：環境研究総合推進費

「実装可能な技術による我が国の未来エネルギーシステムの構築」

共催：東北大学多元物質科学研究所

財団法人 みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON)

後援：化学工学会、化学工学会エネルギー部会、石油学会(予定)

【日時】平成24年1月13日(金) 14:00-18:00

【会場】東北大学 片平さくらホール (東北大学片平キャンパス)

〒980-8577 仙台市青葉区片平二丁目1番1号

<http://www.tagen.tohoku.ac.jp/general/access/sakura-j.html>

プログラム

13:30 受付開始

14:00-14:50 加藤之貴氏 (東京工業大学原子炉工学研究所 准教授、環境研究総合推進費「実装可能な技術による我が国の未来エネルギーシステムの構築」研究代表)
「我が国の未来エネルギーシステム構築のための検討」

14:50-15:40 招待講演 村松淳司氏 (東北大学多元物質科学研究所 教授)
「震災に学ぶ、今後のエネルギーと環境問題」

15:50-16:40 招待講演 長谷川公一氏 (東北大学文学部 教授、
財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク 理事長)
「今後のエネルギー ～ 環境社会学の視点から」

16:40-17:30 招待講演 佐藤理夫氏 (福島大学共生システム理工学類 教授)
「福島県の新エネルギー (現状と課題)」

17:30-18:00 対話 (総合討論)

エネルギー需給構造が大きく変動している今、エネルギーに関する将来展望を得るために本シンポジウムを開催いたします。実装可能をキーワードに工学的視点から将来のエネルギーシステムの構築に向けての講演と研究報告を行います。皆様のご来訪を大歓迎いたします。なお、本企画は環境省 平成23年度環境研究総合推進費「実装可能な技術による我が国の未来エネルギーシステムの構築 (RFe11-T1)」の支援を受けて開催されます。

【定員】80名(先着順)

【参加方法】参加申込は電子メールにて ryoko@nr.titech.ac.jp 宛にご氏名とフリガナ、ご所属、電子メールアドレス、を表題「未来エネルギー」として1月5日(木)までにご連絡願います。席に余裕がある場合のみ当日の現地申込を受け付けます(ご氏名、ご所属を記帳願います)。なお、頂いた個人情報には本会議以外には用いません。

【参加費】無料

【お問合せ】東京工業大学原子炉工学研究所加藤研究室 RFe11-T1 事務局、山崎、
ryoko@nr.titech.ac.jp

会場案内

東北大学 片平さくらホール

〒980-8577 仙台市青葉区片平二丁目1番1号



アクセス

- ・徒歩
 - JR 仙台駅より約 20 分
- ・仙台市営バス
 - 仙台駅前西口バスプール 12 番乗り場より『動物公園経由長町ターミナル行』乗車 『東北大正門前』下車
- ・宮城交通バス
 - 仙台駅前西口バスプール 12 番乗り場より『霊屋橋 八木山動物公園経由 地下鉄長町駅たいはっくる行』乗車 『東北大正門前』下車
- ・地下鉄
 - 地下鉄仙台駅より富沢方面行乗車 『五橋駅』下車
 - 北 2 番の出入口より地上へ
- ・タクシー
 - 東北大学片平キャンパス・さくらホールと告げてください。